

『幼幼家則』村瀬豆洲 現代語訳（小児漢方懇話会ホームページ内連載）

（凡例）

元本は名著出版『近世漢方医学書集成 60・山本鹿洲・村瀬豆洲』内の幼幼家則に準拠している。

元本は漢字カタカナ交じりの文章であるが、これを漢字・ひらがなに改めて【原文】とした。ただし、漢字は【原文】では旧字体のままとした。送り仮名は元本のままとし、現代仮名遣いには修正せずに掲載した。

それぞれの【原文】に対して、【意訳】として現代語訳をつけた。【意訳】における漢字は現代使用されているものを用いた。

元本の印刷技術の影響で、一部解析しづらい部分もあるが、これは前後から推測した。

現代語訳が困難な部位、あるいは漢方初学者もしくは非小児科専門医師に難解と思われる部位については、【意訳】のあとに逐次「註」を附記し、解説した。

元本の欄外に散見される漢文については、事情により削除したものもある。

（留意点）

随時更新し、さらに改訂することを前提に公開する。

ダウンロードは自由ですが、ホームページや論文などへの無断転載・引用は禁じます。ご利用の際は、日本漢方懇話会事務局までご連絡ください。

（目次）

時之巻：「断臍」から「初生救護総論」 新生児取り扱い

「虎口三関」から「四脈主病」まで 診断学

「初生雑病」新生児にみられる21の症候と治療

「五軟」～「蟲積」疾病各論 10の病証とその治療

「断臍」「浴場」「初生救護総論」

「虎口三関」「額門」「脈法」「四脈主病」

「初生雑病」

「五軟」「五鞭」「変蒸」「臍風」「撮口」

「大小便不通」「鎖肛」「吐乳」「腹痛」「蟲積」

還之巻：疾病各論の続きで「急驚風」「慢驚風」から始まる26項目の病証とその治療

「急驚風」「慢驚風」

「癩癩」「疳」「癖積」

「哺露」「丁奚」「吃泥土」

「疳眼」「雀目」「胎毒眼」

「疳痢」「白濁」「淋」
「語遲」「吃語」「行遲」「齒遲」「髮遲」
「解頤」
「龜背」「龜胸」「遺尿」
「疝」「たい疝」「盤腸氣」

読之巻：早手の病証とその治療のみ

我之巻：「感冒」「傷寒」「発斑」「頭瘟」から始まる18の病証と治療

「感冒」「傷寒」「発斑」「頭瘟」
「中寒・中暑」「痢」
「咳嗽」「百啐嗽」「哮喘」「胎毒痰」
「胎毒諸瘡」「丹毒」
「胼胝」「口舌」「頭瘡」「鼻」「聾耳・耳聾」「疥癬」

書之巻：痘疹の各種の病態とその治療（麻疹、水痘も記載）